第６回　南島原市下水道使用料等審議会次第（会議録）

日時：令和７年３月２６日（水）

　　　午後３時～午後３時４５分

会場：西有家庁舎　３階大会議室

１　開会

水道総務課長から開会のことば

２　議事

会長が次第に沿って、司会進行

|  |  |
| --- | --- |
| 〔会長〕 | ・本日の審議会が答申前の最後の審議会となる。・下水道使用料等の統一及び改定にかかる答申について、事務局より説明をお願いする。 |
| 〔水道総務班長〕 | （第６回審議会資料を説明） |
| 〔会長〕 | ・意見や質問はあるか。 |
| 〔委員〕 | ・答申書１ページの上から６～７行目のところで、「一般会計による基準外の繰入金がない場合には令和7（2025）年度以降に純損失、令和9（2027）年度以降に資金の枯渇が想定され、事業運営が困難になる見通しである。」と記載がある。基準外の繰入れがなければ、現状でも経営はできていない。既に年に１億円ぐらい基準外の繰入れが入っている。「令和7年度以降に純損失・・・」と書いてあったら、令和７年度までは、基準外繰入れがなくても経営出来ていたと受け取られるのではないか。 |
| 〔水道総務班長〕 | ・表現を検討したい。・ここに記載の「令和7年度以降に純損失、令和9年度以降に資金の枯渇」といった具体的な年数は削除した方がよろしいか。 |
| 〔委員〕 | ・「令和7年度以降に純損失・・・」と書かれると、急に悪くなったと思われるのではないか。・基準外の繰入れがなければ、既に財政が破綻するような状況。この部分の表現は、ちょっと違和感を覚える。７年度からそうなったのかなと。 |
| 〔水道総務班長〕 | ・では具体的な年数の文言は省いての表現がよいか。 |
| 〔委員〕 | ・例えば、「一般会計による基準外の繰入金がない場合には、事業運営が困難になる見通しである。」「状況である。」がいい。 |
| 〔委員〕 | ・年度は省いた方がいい。 |
| 〔水道総務班長〕 | ・では、「一般会計による基準外の繰入金がない場合には、今後、資金の枯渇が想定され、事業運営が困難になる見通しである。」という表現にしてよいか。 |
| 〔会長〕 | ・「今後」という表現はいらない。繰入金がなければ事業が出来ないのだから。 |
| 〔水道総務班長〕 | ・ただ、現状５億円ほどの現金はある、直ぐに事業が出来なくなるほどではない。 |
| 〔水道総務課長〕 | ・繰入金がなければ、今後現金がだんだん減っていって無くなってしまうということだ。 |
| 〔環境水道部長〕 | ・「枯渇」という表現は、私もどうかなと思う。 |
| 〔委員〕 | ・「一般会計による基準外の繰入金がない場合には、事業運営が極めて困難になる見通しである。」と言う表現がいい。 |
| 〔委員〕 | （賛成の声） |
| 〔水道総務班長〕 | ・では、「一般会計による基準外の繰入金がない場合には、事業運営が極めて困難になる見通しである。」と言う表現に修正したい。 |
| 〔会長〕 | ・では、そのように修正をお願いしたい。・他に何かあるか。 |
| 〔水道総務班長〕 | ・環境水道部長から、資料P７の資料３のところに算定期間（R8～R12年度の5年間）の概念図を載せているが、これは４事業の下水道事業の概念図。ここにコミュニティ・プラントの概念図も載せるべきではないか、と話があった。 |
| 〔水道総務課長〕 | ・資料３の概念図は、先ほど説明があったように、これは口之津・南有馬・西有家の下水道事業の概念図。この表の下段に、深江コミュニティ・プラントの概念図を付けるようにしたい。・ただコミュニティ・プラントは一般会計。単純に比較は出来ない。これに相当するような資料を入れ込むということで考えたい。 |
| 〔会長〕 | ・他に何かあるか。 |
| 〔水道総務課長〕 | ・８ページの資料５の訂正がある。コミプラの料金の端数調整がされていない。本当は、10円以下は切り捨てとなる。また新料金についても10円以下が切り捨てされていない、ここも訂正して答申書には載せたいと思う。 |
| 〔会長〕 | ・以上をもって、本日の議題を終了する。 |

３　閉会

|  |  |
| --- | --- |
| 〔水道総務課長〕 | ・昨年10月に第１回審議会を開催してから本日まで、６回の審議会を開催させてもらった。委員には半年に渡る長期に渡り慎重な審議をしてもらい感謝している。本日の指摘事項を修正した答申書をもって、会長と共に市長へ答申したいと思う。・第６回　南島原市水道料金等審議会を閉会 |

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（１５時４５分終了）